
自分の作品だけでなく他人の作品も見てもらいましょうよ

聖魔光闇

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

自分の作品だけでなく他人の作品も見てもらいましょうよ

【Nコード】

N87260

【作者名】

聖魔光闇

【あらすじ】

感想を書くだけでなくレビューも書きませんか？

(前書き)

同じ感動を感じる事は出来ませんが、同じ感動を伝えたくないですか？

私の人生は例えるなら『暗中模索』で『五里霧中』、『八方塞がり』で『背水の陣』ってトコロですかね。

私の訴えに異論を感じる者も少なくないようです。これは私から言えば『当たり前』『当然』です。

何故なら『十人十色』『千差万別』という言葉があるんですから。

まだまだ私は『若輩者』先人に意見出来る程『知識』も『経験』もありません。

ありませんが、弁論は自由です。『ここは、落書き帳じゃない。あなたの言いたい事はブログやツイッターにでも書けば?』なんて事も言われました。

『ここで宣言します! 私は携帯で投稿しています! 携帯にツイッターはないんだよ!』

……スッキリはしませんが、言いたい事は言いました。

と、このような事を書きたいのではありませんでした。

だんだんと、周りの考え方や感じ方が変わってきている事を実感しています。

感想を書く。これも大事な事なのだと認識されてきています。

そこで、更なる提案です。レビュー書きましょう！

と言っても不必要に書く必要はないのですが、読んで良かった。心に何か響いたって文章にはレビュー書きましょう！

時間が勿体無い。そんな文才はない。と思っている方！私も文才はありません。でもレビューを書いて、『もしかしたら誰かにこのレビューを見られて、その文章を読んだ時にどう思うだろう』と思うとワクワクします。

無理強いはしません。この『ワクワク感』感じてみませんか？

(後書き)

初めに言いたい放題言ってすみませんでした。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8726o/>

自分の作品だけでなく他人の作品も見てもらいましょうよ

2010年11月13日01時23分発行